

よんでみよう (25)

ホップ! ステップ! ジャ〜ンプ!

～スポーツをたのしむ～

中・高学年対象

オリンピック・パラリンピック大百科(全7巻+別巻)

日本オリンピック・アカデミー／監修 小峰書店

第1巻では、1964年と2020年、二つの東京大会をはじめ、日本で行われたオリンピックのことや、小学生がどのようにかかわっていたのかがわかります。ほかの巻ではオリンピックの歴史や、活躍した選手たちを取り上げています。



まるわかり! パラリンピック (全5巻)

日本障がい者スポーツ協会／監修 文研出版

オリンピックの後、同じ都市で開催される「もうひとつの(Parallel)パラレル) オリンピック」であるパラリンピック。いつごろ始まったのか、どんな競技があるのかなど、これを読めば、パラリンピックがまるわかり!



ビジュアル図鑑調べよう! 考えよう! やってみよう! 世界と日本の民族スポーツ(全4巻)

寒川恒夫／監修 こどもくらぶ／編 ベースボール・マガジン社

「民族スポーツ」とは、「その土地の伝統文化のなかから、おもにその国や地域または民族でおこなわれてきた伝統的なスポーツ」のこと。相撲や柔道など、おなじみのものから、ブランコや凧あげなど、これもスポーツ? と思ってしまうものまで、世界中のいろいろな民族スポーツが紹介されています。



夢はワールドカップ

ティム・ヴァイナー／作 川平慈英／訳 あかね書房

午後1時、イギリスでジョーがサッカーの練習を始めたころ、アメリカでは午前8時。ルーシーが練習を終え、学校へ向かう。その時ケニアは午後4時。ブラジルは午前10時。今、この瞬間に世界中でたくさん子どもたちがワールドカップを夢見てサッカーをしている。



運動能力アップのコツ（全3巻）

近藤 隆夫／著 汐文社

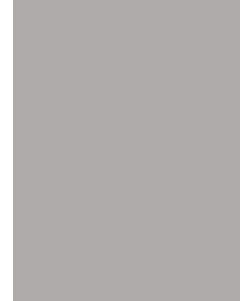
高く跳んだり、遠くへ投げたり、上手な子はなんの苦労もなくできてしまうけれど、苦手な子にはむずかしいもの。写真でわかりやすく解説されたコツをつかめば、運動能力アップまちがいなし！



逆上がりができるコツかけっこが速くなるコツ

水口高志／監修 学研

「逆上がりができない」といっても、その原因はさまざま。原因別にまちがえやすいポイントを直すための練習法が写真付きで解説されています。「あきらめなければかならずできる」の言葉を信じて、苦手を克服してみませんか。



筋肉の大研究

石井直方／監修 PHP 研究所

筋肉を使うのは、スポーツするときだけじゃない！テレビを見るのにも、筋肉が必要だって知ってた？スポーツする子もしない子も、この本で筋肉のしくみを理解して、ちょっとトレーニングもしてみよう！



ラジオ体操でみんな元気！（全3巻）

スタジオダンク／作 青山敏彦／監修 汐文社

「ラジオ体操？知ってる知ってる」という人は多いかもしれませんが、でも、ひとつひとつの体操にどんな効果があるかまでは知らないのでは？朝行うのにも意味があるそうです。



走れ！みらいのエースストライカー

吉野 万理子／作 羽尻利門／絵 講談社

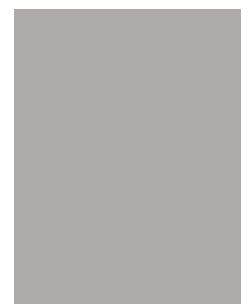
オレのあこがれの東都FCのフォワード、栗山選手はなんとおじいちゃんの元教え子だった！オレは栗山選手の密着取材をすることに。華やかなサッカー選手が裏側でしている努力やプロ意識をかいま見て、オレの夢もサッカー選手に「なること」から、「長くプロを続けること」にかわったんだ。



スポーツの名前のなぞ

国松 俊英／文 熊谷さとし／絵 岩崎書店

野球、サッカー、バレーボール。いろいろなスポーツがあり、いろいろな道具や用語をつかいます。その言葉をだれが考えたのか、どんな言葉がもとになっているのかがわかります。めざせ！スポーツ博士！



楽しいスケート遠足

ヒルダ・ファン・ストックム／作・絵 ふなとよし子／訳 福音館書店

オランダでは冬になると運河がすっかり凍って氷の道が出来上がります。双子の兄妹エベルトとアフケは、クラスのみなどと一日がかりのスケート遠足へでかけます。



しゅくだい大なわとび

福田 岩緒／作・絵 PHP 研究所

クラス対抗の大なわとびの練習が始まった。でも、ぼくはどうしてもなわに入るタイミングがつかめない。心配してくれたのぼるともケンカしちゃうし…。うまくできるようになるのかな。



走れ！マスワラ

グザヴィエ＝ローラン・プティ／作 浜辺貴絵／訳 PHP 研究所

マスワラは走る。走ることができない心臓を持って生まれた、娘のシサンダのために。

偶然手にした新聞記事で、マラソン大会と、その優勝賞金のことを知ったマスワラは、娘の手術費用をかせぐため、大会出場をめざします。



Q&Aでわかる！はじめてのスポーツボランティア（全4巻）

日本スポーツボランティアネットワーク／監修 こどもくらぶ／編 ベースボール・マガジン社

スポーツの3つの楽しみ方は、「する・みる・ささえる」。ささえるスポーツとして、スポーツボランティアが注目されています。でもスポボラって何？どんなことをするの？そんな疑問に答えてくれます。



258本をうんだバット

友成 那智／著 ポプラ社

プロ野球選手が使うバットは、同じように見えても重さ、太さ、長さがそれぞれ違います。グラブも守備位置や選手によってさまざま。プロの要望に応えるプロの職人たちの技が光ります。



野球場の一日

いわた 慎二郎／作・絵 講談社

今日はプロ野球を見に行く日。野球場では試合が始まる前から、たくさんの方がいろいろな仕事をしています。試合中、試合後も、選手以外の人たちが働いているから、ぼくたちは試合を楽しめるんだね。



なりたい自分を見つける！仕事の図鑑 4 スポーツを楽しむ広める仕事

〈仕事の図鑑〉編集委員会／編 あかね書房

スポーツにかかわる仕事はプロ選手だけではありません。用具を作る人、選手をサポートする人、選手の活躍をみんなに伝えるカメラマン。さまざまな面からスポーツにかかわることが出来ます。



★ほかにも・・・

タイトル	作者	出版社
目で見る体育がどんどん上達する本	高畑好秀／著	永岡書店
「走る」のなぞをさぐる	高野進／著	少年写真新聞社
Q&A式子ども体力事典(全4巻)	こどもくらぶ／編集	ベースボール・マガジン社
ピンポンはねる	工藤純子／作 勝田文／絵	ポプラ社
ロイヤルバレエスクールダイアリー	アレクサンドラ・モス／著 竹内佳澄／訳	駒草出版
キャプテンはつらいぜ	後藤竜二／著 杉浦範茂／絵	講談社